

地唄舞葛流舞の会

カツラ
葛夕か女舞の会
舞の会

創作

生きる

—ホルスト作曲・組曲〈惑星〉より—

地唄

蛙

地唄

雪

地唄舞

第一部 かつら会
午後1時開演
第二部 葛夕か女舞の会
午後5時30分開演

2013年9月1日(日)

第1部午後1時開演/第2部午後5時30分開演

国立劇場小劇場 (三宅坂)

入場料 5000円 (全席自由/1部・2部通し)

前売り 4500円 学生割引 3000円

お申し込み 地唄舞葛流事務所 03-3334-2235

国立劇場チケットセンター (窓口取り扱いのみ)

地唄舞葛流舞の会

第一部 かつら会 (葛タカ女門弟の会)

午後一時開演

高砂	伊藤未樹 (六歳)	竹の縁	葛たか紫壽
京の四季	吉浦智恵子	愚痴	葛たか喜代
縁の綱	葛たか志乃	袖の露	葛たか華
正月	葛たか美治	名護屋帯	葛たか文
茶音頭	葛たか友	水鏡	葛たか恵
東山	葛たか世	珠取り	葛たか涼
鐘ヶ岬	葛たか紀	おちや乳人	葛たか千代

演奏 米川敏子

◆ 小原直 ◆

◆ 富元清英 ◆

葛タカ女舞の会

第二部 葛タカ女舞の会

午後五時半開演

創作「生きる」

—美しい星が生まれ……

その星に生きていかされて—

ホルスト作曲・組曲「惑星」より

地唄「蛙」

振付 葛タカ女

地唄「雪」

演奏 富山清琴

(終演予定午後七時)



葛タカ女

地唄舞踊家。地唄舞葛流家元。葛流「かつら会」「花桐会」主宰。
日本民俗芸能協会理事。日本演劇協会会員。日本の文化を考える会「季節」会員。
NHKカルチャー青山教室、舞台芸術学院、東京都立忍岡高校、地唄舞池袋教室、キラエンタテインメントカレッジ講師。
藤間流に4歳で入門し、立教女学院高校在学中に名取りとなる。早稲田大学文学部西洋哲学科卒業。
舞台芸術学院で演劇を勉強し女優として劇団マールイ、演劇座、東宝公演等々多くの舞台に出演。秋元松代奨励賞受賞。
その後、地唄舞神崎流に入門。神崎たか女の名前で、1980年よりリサイタル公演を国立劇場等で開催。
外務省、東京都、横浜市主催で中近東、中南米、パリ、シドニー、マニラ、モナコ等、海外公演多数。
2001年「葛タカ女」と改名し、地唄舞葛流創流。第33回舞踊批評家協会賞本賞受賞。

2013年9月1日(日)

国立劇場小劇場 (三宅坂)

第一部 かつら会

午後1時開演

第二部 葛タカ女舞の会

午後5時30分開演

入場料 5000円 (全席自由 / 1部・2部通し)

前売り 4500円 学生割引 3000円

お申し込み 地唄舞葛流事務所 03-3334-2235

国立劇場チケットセンター (窓口取扱いのみ)